

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	神楽尾公園
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北7 6 4 番地5 名 称 株式会社ガット 代表者 代表取締役 美甘信吉
(3) 公の施設の所管部署	津山市 都市建設部 公園緑地課
(4) 指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 24 年 4 月 1 日 ～ 平成 25 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	公園入園者数 45,564 人 ゴーカート利用者数人 7,456 人（前年度 6,278 人） 管理棟研修室利用者 5 回 述べ 179 人 キャンプサイト利用者数 1,689 人（前年度 1,406 人）
(2) 事業の内容	春・秋のこども交通安全教室 鯉のぼりイベント 七夕イベント（一般、しらゆり幼稚園参加） サツマイモイベント（しらゆり幼稚園参加） 夏休み親子の竹細工教室 神楽尾ウォーキング&クッキング（春・秋）

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 11,664 千円（前年度 11,489 千円） 利用料金収入 946 千円 指定管理料 10,580 千円 自主事業収入 35 千円 その他の収入 103 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 11,546 千円（前年度 12,241 千円） 主な支出 人件費 8,304 千円 光熱水費 399 千円 修繕・消耗品費等 1,463 千円 委託料（施設管理） 0 千円 負担金・租税公課 472 千円 その他 908 千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	平成24年7月から11月にかけて3回、利用者に直接アンケート記入方式で、約70名調査した。子供が約20%。来場者の約55%が津山市内、約30%が岡山市内、約15%が県外から来園された。 公園についての感想は、約80%の利用者に「綺麗に掃除できている」、「良く剪定されている」と評価をいただいた。安全面については、一部ローラーコースターが危ないとの指摘があったが、70%から90%の方から職員の対応も良いと好印象の評価をいただいた。 エンジン付ゴーカートの利用料金も、約95%の方に「安い」、「丁度良い」との評価をいただいた。 公園の利用に関しては100%の方が「また利用したい」と回答していただいた。 要望としては、展望台下トイレ（旧式）が怖いとの指摘があり、公園緑地課様と協議し、平成24年9月に閉鎖した。 また遊具を増やしてほしい、園内案内図設置の要望があった。 全体的には好回答をいただいたが、混雑時の対応、夜間の対応（花火、不法投棄等）、交通公園としての活用頻度向上、研修室の活用頻度向上、神楽尾公園の広報活動などの課題が挙げられる。
(2) 指定管理者の自己評価	日々の公園管理は「安全はすべてに優先する」を基本に運営し、ゴーカートの定期点検、メンテナンスを実施、施設の老朽化、危険箇所については事前点検、修繕を行い対応した。公園の安全性ならびに景観確保に向けて年間を通じて、剪定・枯損木の撤去、園内の整備・清掃を実施し、利用者から高い評価をいただいた。 自主事業に関しては、桜の名所の知名度向上のために情報誌への積極的な掲載、パンフレットの製作・配布を行った。新規自主事業として春と秋の神楽尾公園から神楽尾城跡へのウォーキングを開催し、園内で栽培したサツマイモを使用して調理と食事を兼ねたイベントを開催し多くの参加者を得た。その他、夏休みの竹細工教室の開催、地元幼稚園の協力を得て芋掘りイベントなどを開催し、神楽尾公園の知名度向上、地域密着型の活動が定着してきている。 今後とも安全かつ快適に利用していただける公園管理、さらなる利用者の獲得のため自主事業、広報活動を積極的に行っていききたい。
(3) 市の評価	快適で安全な利用がなされ、多彩な事業を実施し、収支計画が図られ、事業計画に沿った運営がされていると思われる。 公園施設の点検・整備や修繕が実施され、安全な利用が確保されている。 多彩で多くの自主事業を行い、利用者増の取組みが実施されている。ゴーカートの利用者数も前年度に比べ増加し、収入も増加している。 ホームページの整備や公園紹介のリーフレット作成配布、事業実施のチラシ作製配布など、情報発信に取り組んでいる。地域の団体と連携した事業にも取り組んでいる。 今後さらに公園の魅力を発信し、多くの事業を実施し利用者が増えることを望む。